

ごみを減らす、再利用する

3つの「R」

ごみ減量の取組で、「3 R」という言葉を聞いたことはありませんか。3 Rとは、ごみを減らすための3つの言葉の頭文字Rを表しています。

- ・リデュース (Reduce ごみを減らす)
- ・リユース (Reuse 再利用する)
- ・リサイクル (Recycle 再生する)

ごみを減らすために2 R

3つのRのうち、ごみを資源として再生するリサイクルが一番身近な取組です。しかし、正しく分別されていないごみが多い場合は、資源にならずにそのまま処分されることもあります。

そこで、ごみを少なくする「リデュース」と、ごみとして出さずに再利用する「リユース」をすることで、ごみそのものを減らします。

彦根市では、この「2 R」を優先的に進めてごみの減量を目指します。

2 Rの取組、家庭でできるリデュース

- ・マイバッグの利用
 - ・生ごみの減量
 - ・食品ロスを減らす買い物
 - ・使い捨ての食器（紙皿など）はなるべく使わない
- まずはできることから、少しずつ取り組みましょう。

リユースを積極的に

不要だが、まだ使えるものはバザーやフリーマーケットを活用して、使ってもらえる人に譲るということも大切です。

自分には必要がなくても、他の誰かが欲しがるとあるかもしれません。

2 Rでごみを減量することにご協力をお願いします。